

# Suo-Oshima

Town Council Newsletter NO.85



蛇口からみかんジュース!?

周防大島町議会だより

藤本浄孝町長  
施政方針↓



# 令和8年第1回 周防大島町議会定例会

令和8年3月3日～3月19日(17日間)

荒川政義議長  
諸般の報告↓



## 令和8年度一般会計予算 171億5,000万円を可決

賛否が分かれた事件 賛成：○ 反対：●	結果	議員名													
		占部智子	浅原賢潤	山根耕治	柴本忠嗣	岡崎裕一	山中正樹	白鳥法子	田中豊文	新田健介	吉村忍	久保雅己	小田貞利	尾元武	荒川政義
<b>令和8年度予算</b>													※賛否同数の場合は、議長が決する		
一般会計予算	171億5,000万円	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
国民健康保険事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
後期高齢者医療事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
介護保険事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
下水道事業特別会計		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
病院事業特別会計(注目!)		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>修正動議</b> 【詳しくはP3にて解説】 反対討論：吉村・山根、賛成討論：小田・浅原															
令和8年度 一般会計予算 修正案	2,387万円減額	否決	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	
<b>条例の一部改正</b>															
体育館設置条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>財産の無償貸付け</b> 賛成討論：白鳥															
旧棕野小学校用地・建物等		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>指定管理者の指定</b>															
油宇集会施設		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小泊集会施設		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>請願書</b> 【詳しくはP3にて解説】 反対討論：尾元、賛成討論：占部・田中・白鳥															
上関中間貯蔵施設の建設に関する住民説明会と、パブリックコメントや住民アンケート実施を求める		否決	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	

※ 他の28議案は全会一致で可決しました。

### 注目！ ついに一般会計から病院事業特別会計へ基準外繰出！

令和10年度の黒字化を目指す病院事業第2期再編計画の推進のために、一般会計から令和7年度補正予算で2億円、令和8年度当初予算で4億8,000万円の基準を超える支援を可決(基準外繰出)。

## 観光交流センターをめぐる議論の全体像

### ①観光交流センター候補地を探す事業(きっかけ(予算計上)) R7.3

令和7年度当初予算に「観光案内所移設の基本設計予算」を計上  
反対の意見はなく、事業は前に進む見込みだった

### ②町から議会に候補地が示される(説明と議論の開始) R7.8

候補地の選定経緯や、施設の役割について議会で説明  
・「なぜこの場所なのか」という立地への疑問  
A. 本町の玄関口である大島大橋から近く、車の通行面から下り線の国道沿いで、ある程度の面積を有する場所  
・交通量や見通しに対する「安全面の不安」  
A. 道路管理者や警察と協議をして安全対策を行う

### ③候補地の価格調査を行うための補正予算 議会からの留意事項付きで可決(附帯決議)R7.9

令和7年9月新設候補地の不動産鑑定費を補正予算で計上  
・補正予算は可決されたが、地域住民や観光関連事業者、議会に丁寧な説明を求める附帯決議を提出

### ④住民への説明会 R7.11

三蒲地区にて周辺住民に対して説明会を行う  
・期待の声や不安視する声など様々な意見が出た

### ⑤令和8年度当初予算から設計費を削除する修正案の発議(※修正動議) R8.3

※修正動議とは…簡単に言うと提出された議案に「ちょっと待った」をかけること。  
令和8年度予算案に対して修正動議を提出…発議者：白鳥・占部・浅原

**この議論のポイント** 「予算はつけて調整しつつ進める」か「予算を減額補正し、観光ビジョンと合わせて協議しながら進める」  
双方とも情報発信拠点の充実を認めつつ、「進め方」で意見が分かれた  
**7対6で原案可決** 激論の末、原案が可決。今後も住民への説明や計画の精査が重要となる。

## 請願 住民の声と議会判断

～上関中間貯蔵施設の建設に関する住民説明会とパブリックコメントや住民アンケート実施を求める～

委員会への付託	委員会の判断	本会議での採決
<b>委員会への付託</b> 令和7年6月、本請願は本会議で説明・質疑の後、議会運営委員会に付託されました。 請願者からの説明(11月) 紹介議員からの説明・質疑(12月) を経て、令和8年3月4日に討論・採決が行われました。	<b>委員会の判断</b> <b>主体の問題</b> ・説明会は町ではなく、国や事業者が行うべき <b>時期尚早</b> ・計画やスケジュールが不明な段階では早すぎる。議論が先行すると住民の分断を招く恐れがある <b>慎重対応</b> ・国や近隣自治体の動向を見極める必要がある <b>結果：不採択とすべきもの(賛成者なし)</b>	<b>本会議での採決</b> <b>採決とすべき討論</b> ・中間貯蔵施設建設は重大な問題であり、早期の情報共有と議論が必要 ・中立的な説明会は、対立を防ぎ冷静な判断につながる ・議会は住民の声を町へ届ける役割がある <b>不採択とすべき討論</b> ・説明会は町や議会ではなく、国・事業者が主体で行うべき ・現時点では計画やスケジュールが不明で、開催は時期尚早 ・中立性の確保が難しく、公平な説明会の実施には無理がある ・推進・反対の議論は、町民の不必要な分断を招く恐れがある

10ヶ月にわたる審議の結果4対9で、本請願は不採択となりました。

討論の動画はこちらから→

# わが町の予算、家計簿に例えたら？

～過去最大 171.5 億円の使い道～

3月定例会で、令和8年度の一般会計予算が可決されました。総額は171億5,000万円。あまりに大きな数字でピンときませんが、これを「年間の収入が500万円の家庭」に例えると、とんでもないことに…。



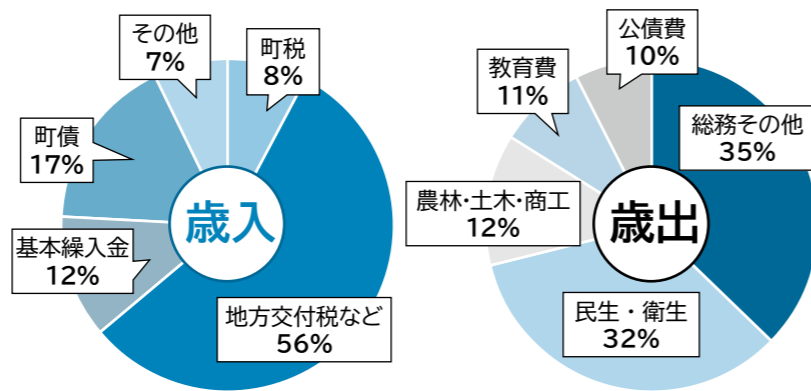
## 【歳入】どこからお金が入るの？（収入の部）

わが家の「稼ぎ（町税）」は、月々に直すとわずか3万円ほど。家計のほとんどは「仕送り」と「貯金の取り崩し」で成り立っています。



町の収入	金額	家計に例えると	金額
町 税	12.8 億円	家族の稼ぎ	37.3 万円 (月3.1万円)
地方交付税など	96.1 億円	親からの仕送り	280.2 万円
基金繰入金	21 億円	貯金の取り崩し	61.3 万円
町 債	29.9 億円	借金	87.2 万円
そ の 他	11.7 億円	副収入	34 万円

**ポイント：**自分たちの稼ぎ（町税）は少なく、多くを国の支援などに頼る構造になっています。



## 【歳出】何にお金を使うの？（支出の部）

家計の中で最も大きいのは「家族のケア代」。今年は大きな「リフォーム」も重なっています。



町の支出	金額	家計に例えると	金額
総務その他	60.1 億円	生活費など	175.2 万円
民生・衛生	54.8 億円	医療・介護・健康	159.8 万円
農林・土木・商工	19.6 億円	家の修理・仕事投資	57.1 万円
教育費	19.3 億円	子どもの学費	56.3 万円
公債費	17.7 億円	ローン返済	51.6 万円

**ポイント：**支出の約4割は福祉や健康。また、過去のローンの返済もしっかりこなしながら、未来を担う子供たちへの投資や産業振興にもお金を配分しています。

## 議会の視点

稼ぎが「月3万円」しかない厳しい家計だからこそ、1円も無駄にはできません。「この事業は本当に町民のためになるか？」「将来の世代にツケを回しすぎているか？」議会では、町民の皆さんの目線に立って、予算案を厳しくチェックしています。

## 注目の新規事業!!!

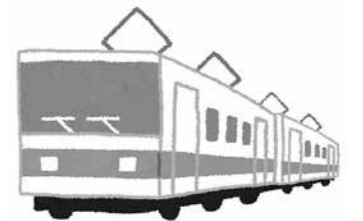
～橋がつかないだ50年、そして次の一歩へ。  
注目の新規事業を3つ紹介～

### 1. 「町内在住の高校生を、全力で応援します！」

#### 高等学校等通学支援費給付金事業（660万円）

山口県立大学附属周防大島高等学校（島高）以外の高校へ通う生徒の保護者に、通学定期代のうち、最大5万円を補助します。子育て世代の経済的負担を直接サポートする、町独自の新しい支援です。

※島高への通学支援は、すでに実施しています。



### 2. 「お母さん・お父さんの『ちょっと預けたい』に応えます」

#### 乳児等通園支援事業（62.5万円）

働いていなくても、時間単位で保育所等を利用できる「こども誰でも通園制度」が始まります。育児のリフレッシュや急な用事の際、誰でも使える安心を届けます。

対象：保育所等に通っていない  
3歳未満児



### 3. 「架橋50年。感謝を込めて、次の半世紀へ」

#### 大島大橋開通50周年記念事業（312万円）

島の命の道「大島大橋」が本年7月4日に開通50周年を迎えます。式典やイベントを通じ、島の絆を再確認し、教育委員会や商工会・観光協会と連携し観光振興や交流の輪を広げます。

内容：記念式典、PR活動、住民参加型イベントの実施



## 総務文教常任委員会



### ●各総合支所の照明 LED 化

【総合支所】

問：進捗状況と電気代の削減効果は？

答：大島庁舎は令和8年度で実施設計、9年度で改修工事を予定。削減効果は検討してない。久賀庁舎は今年度改修工事を行い、年間約70万円の削減を見込む。東和庁舎、橋庁舎はすでにLED化されています。

### ●小中学校への防犯カメラ設置

【教育委員会 総務課】

問：職員室で現在の映像を確認できればと思うが、どこに設置しますか？

答：基本的に正門、裏門、児童玄関に計3台設置予定で、学校の構造に応じて設計業者と協議します。映像は、職員室で確認できます。

### ●不登校児童・生徒への支援として新たに設置する校内教育支援センターについて

【学校教育課】

問：対象者は？あろは教室の指導員が出向くのか？

答：大島中学校に設置し、対象者は当校の生徒に限ります。専属の指導員を採用し対応します。

### ●スポーツイベントや社会教育団体の事務局を外郭団体に移行

(地域活性化起業人活用事業)

【社会教育課】

問：地域活性化起業人制度をどう活用し実現するのか？

答：国の事業を活用し、民間企業から人材を派遣してもらい、3年かけて設立を目指します。

### ●自治会等の固定資産税

【税務課】

問：減免対象となる基準は？

答：公益性があるか、営利目的がないか、地方税法や条例に基づき現況の使い方が公共性に徹しているかというところで判断しています。

### ●岩国基地騒音対策のエアコン・二重窓設置の補助対象

(住宅環境改善支援事業補助金)

【総務課】

問：借家はなぜ対象にならないのか？

答：事業主体の県に確認すると、借家はいつ他の人に代わるかわからないため対象外とのことでした。

### ●町長とのワンテーマディスカッション

【政策企画課】

問：町側からも開催を呼びかけたら？

答：出張所廃止のような大きな動きがある際に、町側からも企画し参加を求める形が可能か模索したい。

### ●結婚新生活支援事業補助金

【空家定住対策課】

問：本町での若者の定義は45歳までとの説明が以前あったが、対象年齢の上限が39歳となっている理由は？

答：交付金を活用した事業なので、国の基準に合わせ設定しています。今後、町単独事業として年齢の幅を広げることも検討していきます。

## 民生常任委員会



### ●新生児へのおむつとおもちゃの

現物支給(子育てはじめのいっぽ応援事業)

【福祉課】

問：現物より現金の方が利用しやすいのでは？

答：現金給付も検討しましたが、支給品を手渡すことで毎月、保護者や子どもと面談する機会がもてるため現物給付としました。

### ●人間ドック補助事業

【国民健康保険事業 特別会計】

問：受診定員、予算額増となっている理由は？

答：令和7年度は早期に定員50名に達したため、20名増員し予算を増額しました。

### ●健康増進計画における高血圧対策

【健康増進課】

問：どのような機関、団体と連携しているのか？また、その連携内容は？

答：健康増進計画推進委員である農協や漁協等と連携し、団体職員の血圧測定や健康相談を実施した。令和8年度は、小規模事業所にも働きかけ、健康相談等の実施を検討しています。

### ●東和・大島病院の病床利用率の現状と取り組みは？

【病院事業局】

問：病床利用率について、東和86.4%、大島80%を見込んでいるが現状は？また、下回る場合の取り組みは？

答：東和病院は83.3%と目標数値に近い数値になっているが、今後も包括期・慢性期を中心に受入患者を増やしたい。一方で、大島病院は67.7%と目標数値を大きく下回っているが、本町の救急医療の最後の砦となっており、病床の回転が良く利用率の変動幅が大きくなっている。今後は町外の総合病院等からの下り搬送での受け入れを強化し、入院患者の増加を目指します。

### ●周防大島版 CCRC 推進事業の 今後は？

【介護保険課】

答：当初の「元気な高齢者の呼び込み」から「定住対策」へと主軸を移している。今後も空家定住対策課と連携し、介護事業の充実をPRすることで、現役世代が将来的に親を呼び寄せたり、親を連れて移住できる安心感を提供することを目指します。

### ●医師住宅の売却方法は？

【病院事業局】

問：未利用の医師住宅の売却はどのように進め、決めて行くのか？

答：売却方法については未定ですが、空家定住対策課と連携を取りながら進めます。

### ●町からの基準外繰入の返済は 実現可能なのか？

【病院事業局】

問：令和9年度以降に返済を見込む計画になっているが、実現可能なのか？

答：基準内繰入の中で経営改善を考えており、月々の執行管理を徹底し、計画水準に満たない部分については目標数値達成のため、素早く対応していきます。

### 建設環境常任委員会



#### ●合併浄化槽設置の補助 【下水道課】

問：補助金の対象地域は？  
また、浄化槽設置整備事業の補助金の効果・目的は？

答：町内の48.9%が下水道が使える地域で、それ以外の地域が合併浄化槽設置補助の対象地域です。  
本町のきれいな自然を守ることや、環境衛生、生活環境の改善・向上を目的としています。

#### ●10年後の交通体系は？ 【地域交通課】

問：10年後にどのような交通体系像を描いているのか？

答：自動運転が実用化されていれば、幹線への導入を考えたい、高齢化も進み幹線までの手段も課題になっているので、事業者等と検討していきたい。

#### ●観光交流センターの事業費 【商工観光課】

問：現時点で想定している総事業費の目安はどのくらいか？

答：建設費の主な財源は国の補助金を考えており、補助率2分の1、上限2億円のため最大4億円の範囲内と考えています。

#### ●海外向け観光プロモーション 【商工観光課】

問：日本国際放送番組制作負担金で、どんなことをするのか？

答：下関市、長門市、美祢市、本町の3市1町で30分のNHK番組を制作するための負担金です。世界160か国で放送され、映像はのちにYoutubeなどで活用できます。  
提言：観光事業者にも事業内容を周知し、インバウンドの受入体制の整備も同時に進めるべき。

#### ●緊急銃猟について 【農林水産課】

問：緊急銃猟の予算、内訳は？

答：熊出没に備えて、熊撃退スプレーや熊狩猟用ゼッケンの購入費と損害保険料を計上しています。

#### ●インフラの老朽化問題について 【施設整備課】

問：町民の生活に支障が出ないよう、橋梁補修などの対策が必要と考えるが、今後の見通しは？

答：町道に架かる橋梁は335橋で、5年に1度全ての橋梁を、年間で60～70橋点検し判定しています。現時点で修繕すべきは49橋、緊急度に応じ年間2～3橋ずつ修繕を行っています。

#### ●下水道区域の整備状況は？ 【下水道事業 特別会計】

問：下水道普及率65%の達成は何年後を目指しているのか？

答：現計画では令和17年度としていますが、最速でも令和20年までかかりそうです。しかし、人口減少や経費の増大を鑑みると、全体計画の見直しが不可避となっています。

藤本浄孝町長  
提案理由↓



### 令和8年第1回 周防大島町議会臨時会

令和8年1月27日

一般会計補正予算3億3,421万5,000円を可決し、  
令和7年度一般会計総額は、  
**165億5,931万6,000円**となりました。

全ての事件 賛成：○ 反対：●	結果	議員名												
		占部智子	浅原賢潤	山根耕治	栄本忠嗣	岡崎裕一	山中正樹	白鳥法子	田中豊文	新田健介	吉村忍	久保雅己	小田貞利	尾元武
専決処分の承認														
一般会計補正予算(第5号)	1,972万2,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算 ※														
一般会計補正予算(第6号)	3億1,449万3,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
病院事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○

※ 賛否同数の場合は、議長が決する

### PICK UP! 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業

●1人につき6,000円、現金を給付。未申請の方はお早めに！ (5月18日まで)	8,790万9,000円
●1人につき10,000円分の商品券を交付。5月中にお届け予定！	1億4,395万9,000円
●公立病院への光熱費、食材料費高騰対策支援。	1,233万4,000円
●介護保育等施設への支援。	3,237万5,000円
・相談支援事業所 1事業所あたり 80,000円	・訪問系事業 1事業所あたり 150,000円
・通所系事業所 定員1名あたり 15,000円	・入所系事業 定員1名あたり 30,000円
・保育事業 定員1名あたり 10,000円	

町政を問う！

# 一般質問

## 7人が登壇

一般質問は、議員が町長等に、町政全般について、政策提言や事務・事業の執行状況、将来の方針等を質すものです。

夢の架橋 請求回数 白紙撤回 酷暑対応 外部人材 英語教育 職員確保



栄本忠嗣議員 (P10下段) 田中豊文議員 (P11上段) 占部智子議員 (P11下段) 岡崎裕一議員 (P12上段) 山根耕治議員 (P12下段) 山中正樹議員 (P13上段) 白鳥法子議員 (P13下段)

議員 栄本忠嗣

質問：大島大橋開通50周年、どう盛り上げる？

町長

架橋50年に感謝し、次の世代へ繋げる記念事業を

今後開催する実行委員会でしっかり練って進めます

問 「ガバメントクラウドファンディング」による資金確保の意図は？

答 式典・補助金含む事業費312万円を、ふるさと納税の仕組みで寄附を募ります。本町ゆかりの方々からの寄附を期待しています。

問 式典や参加型イベントの内容は？

答 式典での「架橋50周年記念映像」(令和7年度制作)の上映のほか、教育委員会による宮本常一記念館での特別講座や商工会・観光協会による企画も予定しています。

町内外の方に参加を広く呼びかけます。

問 大島大橋を照らす照明がLEDに更新され、色も変えられると聞きました。活用の可能性は？

答 16色に変えられる照明を、季節や催事にあわせて活用し、観光客の誘致や観光振興につなげていきます。



町民の心に残る記念事業となるよう、積極的に動いていただきたい！



議員 田中豊文

質問：情報公開制度の運用実態と課題・対策

町長

現状の課題に対し、どうすれば解決できると考えますか

制度周知が不十分な点もあり、研修等で改善を図ります



問 昨年の本会議で情報公開請求がカスハラに当たる可能性もあるという指摘もありましたが、請求回数が多いことのみをもってカスハラに認定される場合もあるということでしょうか？

答 権利濫用的請求である場合を除き、開示請求の回数のみをもってカスハラに該当するということはありません。本町においてカスハラに該当する事例は認められていません。

問 情報公開審査会において、情報公開に対する職員の意識改革を求めるという指摘がありましたが、これについてどのような対策を講じる予定ですか？

答 情報公開審査会からの指摘につきましては、マニュアルに追記し周知を図り、改善が図られない部分については個別に指導してまいります。

\*公開を請求できる情報

実施機関の職員が職務上作成し、または取得した文書、図画、写真、フィルム、電磁的記録で、実施機関において管理しているものです。

\*公開できない情報

請求のあった公文書は、原則として公開することとしていますが、周防大島町情報公開条例第6条に規定する情報(非公開情報)は、公開できません。

※ 町ホームページより抜粋

議員 占部智子

質問：周防大島観光交流センターの建設計画について

産業建設環境部長

立地選定の考え方は？

大島大橋から近い箇所で、国道沿いで下り車線側に選定



住民の安全安心を守るため、白紙に戻した上での計画見直しを求めます。

問 人口減少の中、様々な施設統合が進んでいるのに、新たに土地を取得し施設を建設することは将来世代への大きな負担になると懸念しています。道の駅など既存施設の活用も有効と考えます。

ネットで様々な情報が検索できる時代に、近隣住民の不安の声もある中、あえてこの場所に新設する必要性はどこにあるのでしょうか？

答 財源は国の補助金や過疎債等を活用し、町の実質負担を抑える予定です。現在の観光案内所(久賀ふるさと館)は老朽化し狭小なため、情報発信を強化するために移設が必要です。大島大橋から近く国道下り線沿いという立地からここを選定しました。

町全域への周遊効果を高める取り組みを推進したいと考えています。



おかざきゆういち 議員  
岡崎裕一

質問：酷暑に対応、体育館に空調を！

教育長

体育館への空調設備取り付けの計画や基準は？

現在計画の予定はありません

問 年間9,000人が利用する「農業者健康管理センター」をはじめ、空調設備のないスポーツ施設では猛暑の中、安全に活動できる環境がありません。

スポーツ振興計画の「施設の充実」として、改修計画に空調設備の設置を位置付ける考えはありますか？利用者の安全確保の観点から、設置検討の条件や基準についても伺います。

答 14ある体育館で空調があるのは久賀・橘・大島地区に各1施設のみ。施設改修計画ではまず照明LED化を予定しており、空調設備の計画・基準はないのが現状です。

町の財政状況を踏まえ、体育施設の再編や維持管理の効率化による経費縮減の観点も含め、将来的な施設の在り方から検討する必要があります。



昨今の異常な暑さの中、町民が安全にスポーツできる環境をお願いします。



やまなかまさき 議員  
山中正樹

質問：校種間連携ICTの重要性について

教育長

オンライン英会話等ICTを活用した英語教育の強化を

小中連携しICTも活用した英語教育体制の強化を図ります

問 従来のALTによる一斉授業では、生徒1人当たりの発話量に限界があります。1人1台端末を活用したオンライン英会話を導入すれば、全生徒が海外講師と対話でき、「英語が通じた」という成功体験は自信に直結します。

本町でもICTによる英語教育を抜本的に強化すべきと考えます。



答 直接指導とICT活用の両輪で英語教育を推進しています。

ALT・国際交流員による授業や夏季ワークショップに加え、東和小学校ではカウアイ島の小学校とオンライン交流の機会を設け、中学校では英会話対応の生成AI学習アプリを導入しています。

小中合同研修や交換授業を通じ、義務教育9年間で英語力と意欲を継続的に高める指導体制を確立したいと考えています。



やまねこうじ 議員  
山根耕治

質問：町外部からの人材登用について

町長

総務省の制度を活用した人材登用を

有効性が実証されたら積極的に活用していきます

問 現在の町における様々な問題を解決するには、外部からの視点が欠かせないと考えます。

国の「地域活性化起業人制度」を活用し、知識・経験・経営感覚のある企業の人材を登用して、外部からの視点を問題解決に役立てる考えはありますか？

答 令和8年度に2課で活用を考えています。

政策企画課では、地域の学生と住民と起業人が一緒に考え、意見を集約し、公民連携で進める各種事業に向けた取り組みをスタートさせたい。

社会教育課では、スポーツ大会の運営事務や体育協会・文化振興会などの団体事務を担う外郭団体の設立に向け起業人に活躍いただく予定です。

有効性が実証されれば、今後も本制度を積極的に活用していきます。

\*「地域活性化起業人制度」とは：

企業と自治体が協定を結び企業の社員を自治体に派遣した場合、給与等の経費560万円を上限に国の支援が得られる制度です。



しらとり のりこ 議員  
白鳥法子

質問：定員適正化の限界、持続可能な組織を問う

総務部長

職員確保の危機に町はどう向き合う？

採用を広げ、組織を変え、持続可能な町役場へ

問 普通退職の増加で職員数が計画超で減少。住民サービスや組織運営への影響は？

答 正規職員不足の部署は会計年度任用職員で凌いでいるのが現状。残業増加やさらなる離職を危惧しており、10月採用で確保に努めています。

問 40代前半が極端に少なく年齢構成の平準化が課題ですが、採用上限35歳のまま。解決策は？

答 45歳までの引き上げを初任給基準の見直しとあわせて検討。キャリア採用先進事例の研究も始めます。

問 「組織が旧態依然で変革が期待できない」が全国的な退職理由のトップ。業務効率化・人事評価・キャリアパス整備など本気の改革を求めます。

答 ウェブ面談で入庁前ギャップを解消し、若手が自由な発想で政策に関われる仕組みを整えたい。



削減から確保へ。職員が誇りを持って働ける町役場を目指すべきです。



# 議員

# 活動報告

議会議員は、定例会や臨時会のほか、各種研修や町内の行事等に参加しています。

監査委員は、町の財務に関する事務や事業の管理などについて、監査・検査等を実施しています。

議員及び監査委員の1月～3月の活動を報告します。

アイコンの説明

青文字 … 全議員出席公務



## 1月

- 4日 二十歳の集い
- 5日 消防出初式
- 6日 県知事・県議会議長への新年挨拶【山口市】
- 13日 行政・病院事業改革特別委員会
- 16日 和木町議会 議会改革特別委員会視察受入れ
- 17日 マリッサベリーファーム オープニングセレモニー
- 22日 周防大島町商工会新年互例会
- 23日 社会福祉協議会評議員会
- 27日 第1回臨時会、議会運営委員会
- 29日 例月現金出納検査・定期監査
- 30日 全国離島振興市町村議会議長会理事会・総会・要望活動【東京都】

PICK UP ①



議会基本条例に、「日常の調査研究及び自己研鑽を通して自らの資質向上に努め、町民の代表としてふさわしい活動をする。」と定め、施行後初の研修会。病欠や弔事等のため、全員出席ならず。

## 2月

- 12日 山口県離島振興市町議会議長会定例会・山口県町議会議長会定例会【山口市】
- 山口県町議会議員研修会【山口市】 PICK UP ①
- 13日 柳井地域広域水道企業団議会定例会【柳井市】 PICK UP ②
- 16日 大島護国神社奉賛会理事会
- 17日 国民健康保険運営協議会
- 19日 空家等対策協議会
- 21日 IWAKUNI 日米交流合同コンサート【岩国市】
- 24日 議会運営委員会
- 全員協議会 (非公開)
- 柳井地区広域消防組合議会定例会【柳井市】
- 25日 例月現金出納検査・定期監査
- 27日 日本離島センター設立60周年記念祝賀会【東京都】

PICK UP ②



柳井地域広域水道企業団議会議長に山根耕治議員が選出されました。

## 3月

- 1日 関西橘町人会【大阪市】 周防大島高等学校卒業証書授与式
- 3日 第1回定例会(初日) 総務文教常任委員会
- 議会広報編集特別委員会 (第85号1回目)
- 4日 第1回定例会(2日目) 議会運営委員会
- 5日 建設環境常任委員会 大島看護専門学校卒業式
- 6日 総務文教常任委員会
- 8日 東京周防大島会【東京都】
- 10日 民生常任委員会
- 17日 第1回定例会(3日目) 議会運営委員会
- 行政・病院事業改革特別委員会 (非公開)
- 19日 第1回定例会(最終日) 議会運営委員会
- 20日 岩国市新市誕生20周年記念式典【岩国市】
- 24日 議会広報編集特別委員会 (第85号2回目) 社会福祉協議会評議員会
- 25日 社会教育委員会議及び公民館運営審議会 例月現金出納検査・定期監査
- 26日 海上自衛隊岩国航空基地春の集い【岩国市】 町有林経営委員会
- 下水道事業検討委員会・中山間地域等直接支払集落協定推進協議会
- 27日 柳井地区広域消防組合議会臨時会【柳井市】
- 30日 議会広報編集特別委員会 (第85号3回目)
- 議会改革の観点からの議員定数及び議員報酬等のあり方特別委員会

## この議員、こんなひと!

### 議席番号5番 岡崎 裕一

座右の銘は？

『言っていることではなくやっていることがその人の正体』作家の久田恵さんの言葉です。自戒の念を込めて、胸に刻んでいます。



今、いちばんハマっていることは？

農業の最新技術の勉強と、仲間とのバレーボールと、ときどきピックルボール!

周防大島の好きな場所は？

青い海とたわわに実るみかん、私にとって周防大島の原風景です。➡



### 議席番号6番 山中 正樹

座右の銘は？

『建設は死闘、破壊は一瞬』 この言葉を政治信条の一つとして大切にしています。長年の努力で築き上げたものを守り、さらに発展させることの難しさと重要性を認識し、日々の議員活動に取り組んでいます。

今、いちばんハマっていることは？

現在特にありませんが、過去にボーリングで表彰を受けたことがあります。近くにボーリング場がないため現役復帰は難しいですね。



周防大島の好きな場所は？

\*自宅前からの風景\* 移住して間もない頃、朝自宅前の階段から海を眺めるひと時が、心が落ち着く時間としてお気に入りでした。





# 地域で活躍する方を紹介 シリーズ⑩



トリマーが経営するキッチンカー  
& 道の駅チャレンジショップ

ウルリム ひびき  
Ullim のオーナー 響さん

## 夢の実現ためキッチンカーを始動!

2024年3月、広島県でトリマーとしての修行を終え、生まれ育った周防大島にUターン。

将来の人生設計を考える中で、自分自身の「やりたい」「行きたい」「学びたい」を、いつでも実行できる自営業をしようと思立ちました。そして、「地元でわんこたちが楽しめる場所をつくりたい!」と思い、「わんこ同伴可能な飲食店」と「ドッグラン」を併設した場所をつくることを目標に始動。

同年10月より、飲食の経験を積みつつ、人脈を広げながら、資金を貯めていきたいと思い、地元の地域性を考慮し、キッチンカーで夢へ向かって走り出しました。

日本が海外のように、もっと動物と共存しやすい国になって、ペットと同伴できる場所が少しでも増えていって、くれることを願っています。



## 815MORINO 旧森野小学校 でマルシェを初開催!

昨年12月、ゲストハウスとしてリノベーションされた元小学校を舞台に、わんこ同伴型マルシェを開催。

町内の店舗や青年漁師団、わんこ専用のグッズ販売など、町内外から 35 店舗が大集結。

わんこのレースやドーナツ食い競走、待てグランプリ、お手おかわり選手権などのレースにみんな大興奮。そして、人が恐竜の着ぐるみを着て速さを競う白熱のレースに大人も子どもも大興奮。イベントの締めはもちろん餅まきで大盛況でした。

## 今年も開催が決定!

11月1日に、『第2回ハイコーUllimo Marche』の開催が決定しています。お楽しみに!



## 🍊 表紙のこと 🍊 蛇口みかんジュースで周防大島をPR

今号は、表紙と裏表紙の連動企画で、夢に向かって全力で頑張っている若者を紹介する企画です。

『蛇口からみかんジュース』で周防大島みかんをPRしてくれている響さんは、キッチンカーで県内外各地に出店。また、道の駅のチャレンジショップにも出店し、サンドイッチ等を、注文を受けてから調理し、販売しています。

以前から、この島で生まれ、この島で育ち、この島に住んで頑張っている若者にスポットを当て、応援するため、この広報で紹介する企画を温めており、今号で遂に実現しました。

生え抜きを大切にする施策を打つことが、若者がこの島に留まる定住につながっていくと思っています。

吉村 忍

発行/周防大島町議会 編集/議会広報編集特別委員会 印刷/日良居タイムス  
お問合せ/〒742-2192 周防大島町大字小松126-2 Tel 0820-74-1003 (議会事務局)